

南砺市（富山県南砺市）

R3補正
R4当初

21

背景・課題

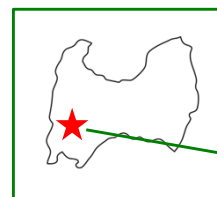
山間地域農業の生き残りをかけた付加価値の創出が課題となっている。そのため、五箇山地域（平、上平、利賀地域）において、有機農業の実証試験を行い、古来からの伝統野菜である在来種「五箇山かぶら」等の有機農業による付加価値化（ブランド化）を図る。

成果目標と達成状況

- ①有機農業面積（野菜（赤かぶ等））1.0ha以上拡大
R3：6.3 ha → R4：8.4 ha（R9目標：7.4 ha）
- ②有機農業面積（水稻）新規取組面積0.6ha以上開始
R3：0 ha → R4：0 ha（R9目標：0.6 ha）
- ③有機農産物の販売数量(kg)を3ポイント以上拡大
R3：126,086 kg → R4：101,804 kg
（R9目標：129,869 kg）
- ④有機農業者数を3人以上拡大
R3：24人 → R4：23人（R9目標：27人）

取組の成果

- 地域内外の関係者との連携により生産から消費に至る各種取組の調整と実践を通じて、モデル的先進地区の創出に向けた有機農業実施計画（計画期間：令和5～9年度）を作成。
- 赤かぶ等野菜の取組面積が増加し、環境に配慮した農業の重要性の機運が向上。



南砺市

構成員

有機農業者、学識経験者、販売事業者、県、農協、消費者等

品目

水稻、野菜 等



- ・有機農産物の生産振興
- ・先進栽培者の現地視察及び定期的な技術指導の実施による有機農業の導入



- ・南砺市による直販ECサイトを開設し、販路開拓
- ・学校給食の有機農産物・集荷配送体制の施行



- ・首都圏での消費者と地元農業者との商談会の開催
- ・有機栽培の動画作成による小中学校への啓発
- ・学校給食への導入による食育の推進

普及に向けた取組

- ・令和5年度より、スマート農業などを活用した有機農業の省力化の方法について検証。
- ・新たに、有機酒米などの栽培にも実証的に取り組み、地元の酒造店や企業などのタイアップなどを促進し、ブランド化を図る。
- ・有機農産物のさらなる販売先を開拓するとともに、有機農産物を切り口とした、市内への県外移住者などの呼び込みを検討する。

問い合わせ先

南砺市 ブランド戦略部農政課 TEL：0763-23-2016